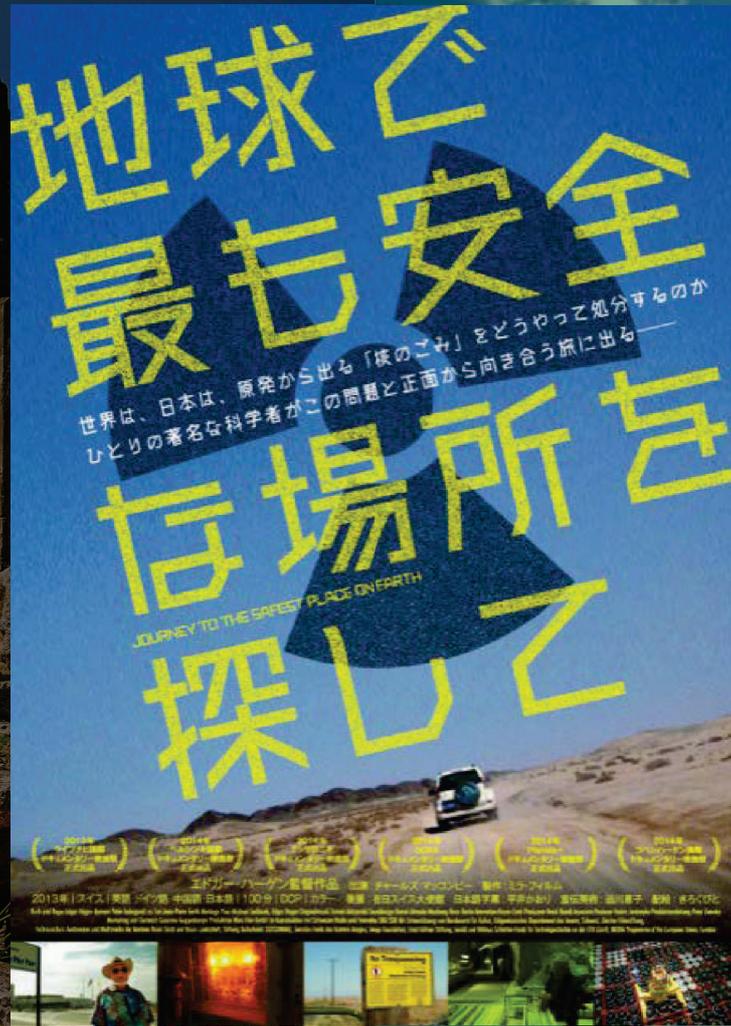


「捨てる場所なんてあるの？」

この映画には、全寿都町民、全北海道民に知ってほしい現実があります。



核のごみをどこに捨てる？原発推進論者の科学者が「世界一安全な場所」を探す旅―

この60年間で、高レベル放射性廃棄物35万トン以上が世界で蓄積された。

それらの廃棄物は数万年にわたって、人間や環境に害を与えない安全な場所に保管する必要があるが、そうした施設が世界中で十分に整備されないまま「核のごみ」は増え続けている。

そんな中、英国出身でスイス在住の核物理学者で、国際的に廃棄物貯蔵問題専門家としても有名なチャールズ・マッコンビーが、世界各地の同胞たちとこの問題の解決に取り組む姿をエドガー・ハーゲン監督が撮影。

アメリカ・ユッカマウンテン、英国・セラフィールド、中国・ゴビ砂漠、青森県六ヶ所村、スウェーデン、スイスなど各国の最終処分場や候補地を巡る旅に出る。果たして彼らは世界に10万年後も安全な「楽園」を見つけることはできるのか―。

場所 寿都町総合文化センター(ウイズコム)／大ホール

日時 2021年4月23日(金)

18:00 開場／18:30 小野有五先生ミニ講演会
19:00 上映開始

**無
入
料
場**